



元気に登校 本気で学び 笑顔で下校する 向小っ子

# 向町小だより

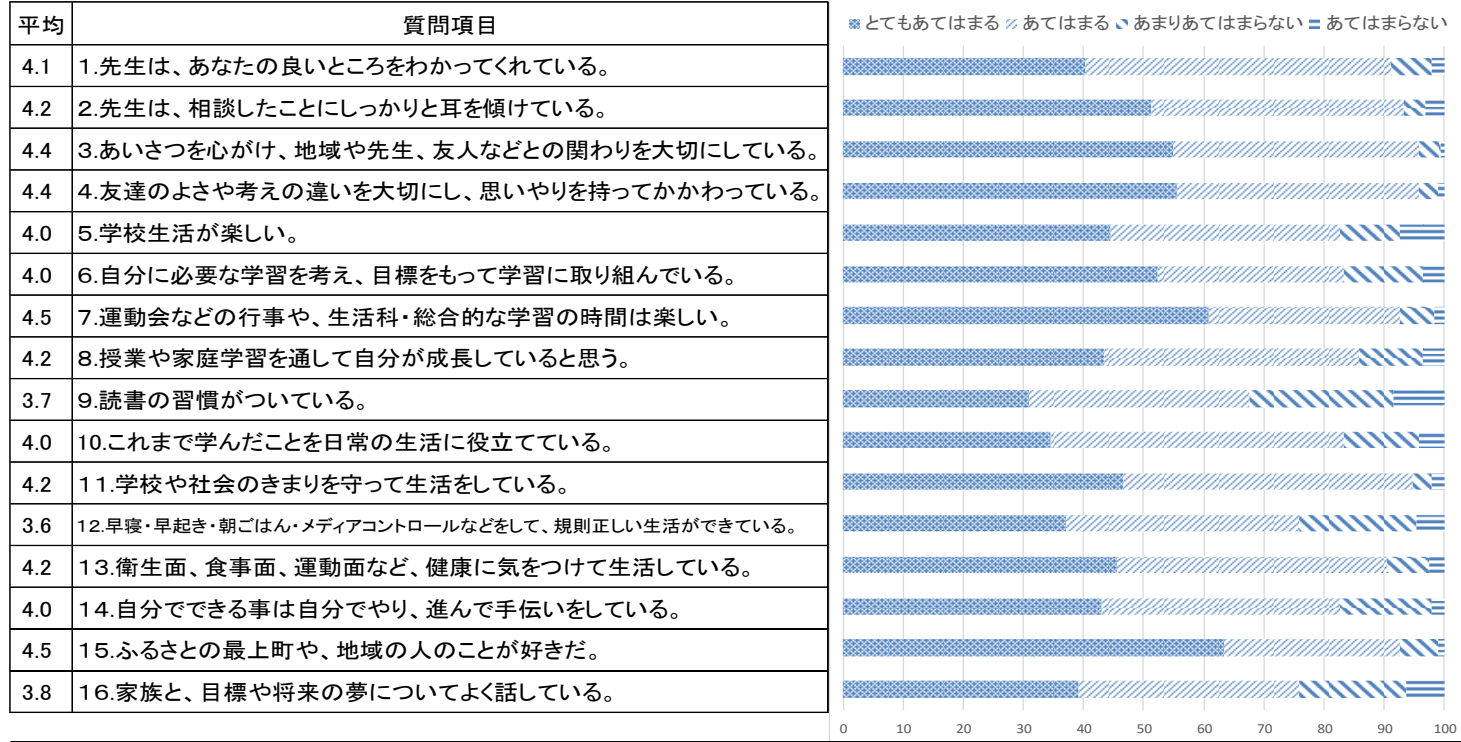
最上町立向町小学校  
令和6年度 学校だより No.13  
令和7年2月25日 校長室

## 回覧

### 学校評価アンケート(下期)の結果について

9月から1月までの生活の様子について子どもたちと保護者の皆さんから、A<とてもあてはまる> B<あてはまる> C<あまりあてはまらない> D<あてはまらない>の4段階で評価をしていただきました。A=5点として、B・C・Dも点数化し、平均値を出しました。

#### 【児童のアンケート結果】



#### =良好なものは、・・・=

- 3. あいさつを心がけ、地域や先生、友達との関わりを大切にしている。(4.4)
- 4. 友達によさや考えの違いを大切に、思いやりを持って関わっている。(4.4)
- 7. 運動会などの行事や、生活科・総合的な学習の時間は楽しい。(4.5)
- 15. ふるさとの最上町や、地域の人のことが好きだ。(4.5)



◇上記の4項目は、上期に引き続き、良好な結果でした。

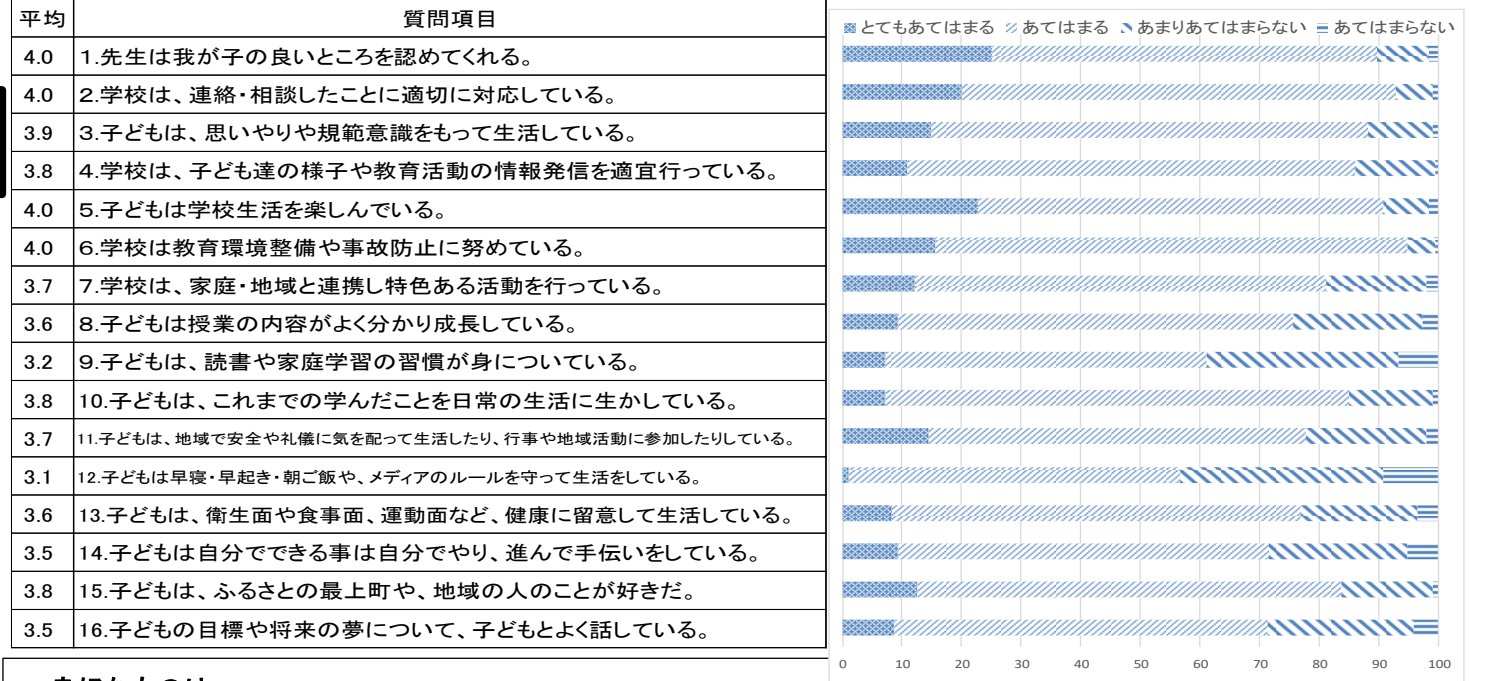
◇昨年度に比べて、元気よくあいさつをする子どもが増えているという声が、地域の方や職員から聞こえるようになりました。PTA地域部の「あいさつ運動」、日々の見まもり隊の方々の挨拶のおかげと感謝しています。また、朝会などでの、場に応じた言葉遣いや声の大きさの指導の効果が表れてきたとも考えています。これからは、さわやかで、心のこもった挨拶ができることを目指していきます。

◇下期は、学習発表会やチャレンジ走、スキー学習・記録会など、行事、学習が目白押しでした。子ども達は、行事等に取り組む過程で、目標を立て努力します。「成功させたい。」「記録を伸ばしたい。」「力を発揮したい。」と思い、熱心に励むことで、人間として成長していきます。また、学習発表会などでは、協力し合い、友達と創り上げていくことで、達成感を味わいます。今後とも保護者の皆様の応援や励ましをお願いいたします。

#### =課題となるものは、・・・=

- 9. 読書の習慣がついている。(3.7)
  - 12. 早寝・早起き・朝ごはん、メディアコントロールなどをして、規則正しい生活ができている。(3.6)
  - 16. 家庭と、目標や将来の夢についてよく話している。(3.8)
- ◆上記の3項目は、上期に引き続き課題となっています。

#### 【保護者のアンケート結果】



#### =良好なものは、・・・=

- 1. 先生は、我が子の良いところを認めてくれる。(4.0)
  - 2. 学校は、連絡・相談したことに適切に対応している。(4.0)
  - 5. 子どもは、学校生活を楽しんでいる。(4.0)
  - 6. 学校は、教育環境整備や事故防止に努めている。(4.0)
- ◇上記の4項目は、上期に引き続き良好な結果でした。

#### =課題となるものは、・・・=

- 9. 子どもは、読書や家庭学習の習慣が身についている。(3.2)
- 12. 子どもは、早寝・早起き・朝ご飯や、メディアのルールを守って生活している。(3.1)
- 14. 子どもは、自分でできることは自分でやり、進んで手伝いをしている。(3.3)
- 16. 子どもの目標や将来の夢について、子どもとよく話している。(3.5)

◇上記の4項目は上期に引き続き課題ではありますが、全ての項目で、0.1~0.2ポイント上昇しました。上期の課題を踏まえた家庭でのご指導とご支援、ご協力に感謝いたします。

◆その他の課題として、スキー学習・記録会の実施について、数件の要望が寄せられました。実施のあり方等について、検討を重ねていきます。

#### =上期より良くなっていることは、・・・=

##### 【児童】

- ◎ 7. 運動会などの行事や、生活科・総合的な学習の時間は楽しい。A (61%→66%に増加)、D (2%→0%に減少)
- ◎ 8. 授業や家庭学習を通して自分が成長していると思う。A+B (85%→90%に増加)
- ◎ 9. 読書の習慣がついている。A+B (68%→73%に増加)

##### 【保護者】

- ◎ 9. 子どもは、読書や家庭学習の習慣が身についている。A+B (56%→63%に増加) C+D (44%→39%に減少)
- ◎ 14. 子どもは、自分でできることは自分でやり、進んで手伝いをしている。A+B (61%→71%に増加)
- ◎ 15. 子どもは、ふるさとの最上町や、地域の人のことが好きだ。A+B (76%→84%に増加) C+D (23%→16%に減少)
- ◎ 16. 子どもの目標や将来の夢について、子どもとよく話している。(65%→72%に増加)

◇CRTなどの学力テストの分析から、読解力が必要であることが分かりました。問題文の文脈を捉えて、何を訊いているのかを思考、判断し、答えを導き出すための過程や、その答えになる理由を回答します。このような力は、予測困難な未来を生き抜くために必要な力とされています。人は、読書を通じて心を耕すとともに読解力を身につけていきます。来年度も、読書の時間や読み聞かせの機会を設けていくなどして、読書の習慣が身につくよう指導と支援をしていきます。

#### =指導や支援がさらに必要なことは、・・・=

##### 【児童】

- ▲ 11. 学校や社会の決まりを守って生活をしている。C+D (5%→10%に増加)
  - ▲ 12. 早寝・早起き・朝ごはん、メディアコントロールなどをして、規則正しい生活ができている。C+D (24%→29%増加)
- ◆ビーカーや温度計、時計などの学習用品を壊してしまったり、トイレの壁や床を汚してしまったり、登下校中に雪玉を投げ合ったりするなどの行為、行動が多くあった下期でした。故意ではなく、学習時に誤って壊した場面もありましたが、学校の物を丁寧に扱うことについては、指導してきました。しかし、悪いことだと分かっているが、面白半分ルールを守らない場面もありました。学年集会や学活、道徳の時間などを通じて指導を行ってきました。今後とも心に響く指導を心がけていきたいと思っております。ご家庭におかれましても、社会のルールを守ることができるよう、お声がけをお願いいたします。